

ESD ユネスコ世界会議交流セミナー報告書

『ものづくり』人材の持続的育成をめざして

団体名 中部大学

【ESD ユネスコ世界会議の成果】

「ものづくり」、「ものづくり教育」は、私たちの未来を創造します。世界中の国々や地域、人々と共にグローバルな視点から、具体的な行動ができたかと思っています。このセミナーでは、以下に示しますように、いろんな立場から講演していただきました。

『初等・中等教育の立場から』

中島康博 氏 (日本産業技術教育学会, 出雲市立第二中学校長)

『高等教育の立場から』

稲崎一郎 氏 (学校法人中部大学 国際ESDセンター長)

『企業の立場から』

黒岩 恵 氏 (トヨタ社友)

『アジア(TVET)の立場から』

モハメド・ナイム・ヤクブ 氏 (コロンボプラン・スタッフカレッジ代表)

『欧米(STEM)の立場から』

マイケル A. デ ミランダ 氏 (米国コロラド州立大学教授)



ESD ユネスコ世界会議併催イベント

ESD交流セミナー
『ものづくり』人材の
持続的育成をめざして!

開催日時 平成26年 11月11日(火) 17:00~18:30 開催場所 名古屋国際会議場 1号館3階会議室

我が国では、「ものづくり」ならびに「ものづくり教育」が過去の年間に大きく成長し、世界のリーダー国になっています。これからは創造的な技術立国日本は揺るがないと期待されますが、このことを発展途上国も含めた人材の持続的育成として考えると、我が国が有している所長(知識、技術、情報等)を提供し、種々の情報を共有していくことは大事です。

中部大学は、国際能力開発(CIC)の国際化推進「産業技術(ものづくり)教育」を戦略的テーマに実施しています。産学、産学連携を通じて、ESDの「下流」の産業が育まれており、本セミナーも開催し、さらに「ものづくり」や「ものづくり教育」を軸として、グローバルな人材育成に寄与できることを願っています。

セッション	時間	司会	講演者	所属	氏名
16:30	開会	17:00	開会	主催	稲崎 一郎
17:00	講演①	17:15	講演②	17:30	講演③
17:45	講演④	18:00	講演⑤	18:15	閉会
18:30	終了				

『ものづくり』、「ものづくり教育」は、私たちの未来を創造します。

【今後の展望】

本セミナーのまとめを、今後の私たちの行動を含めて、提案させていただきます。

- 初等・中等教育の立場から
 - 小学校、中学校、高校の段階において、児童生徒の創造性を育むには、技術に関わる授業が大事であること。
- 高等教育の立場から
 - 日本の技術力を継続し発展させるには、工学に関わる教育と研究の充実が必要であること。
- 企業の立場から
 - グローバル社会の中で、トヨタをはじめとする生産活動方式は重要であること。
- アジアの立場から
 - 開発途上国への国際協力が喫緊の課題であること。
- 欧米の立場から
 - これからは、科学・技術・工学・数学の連携教育が大事であること。

以上のそれぞれの立場において、今後のESD活動は重要な役割を果たすことが共通な視点となりました。

